

メモリーカード リーダー/ライター付き 光学式USBマウス

取扱説明書・保証書

お買い上げいただき、ありがとうございます。

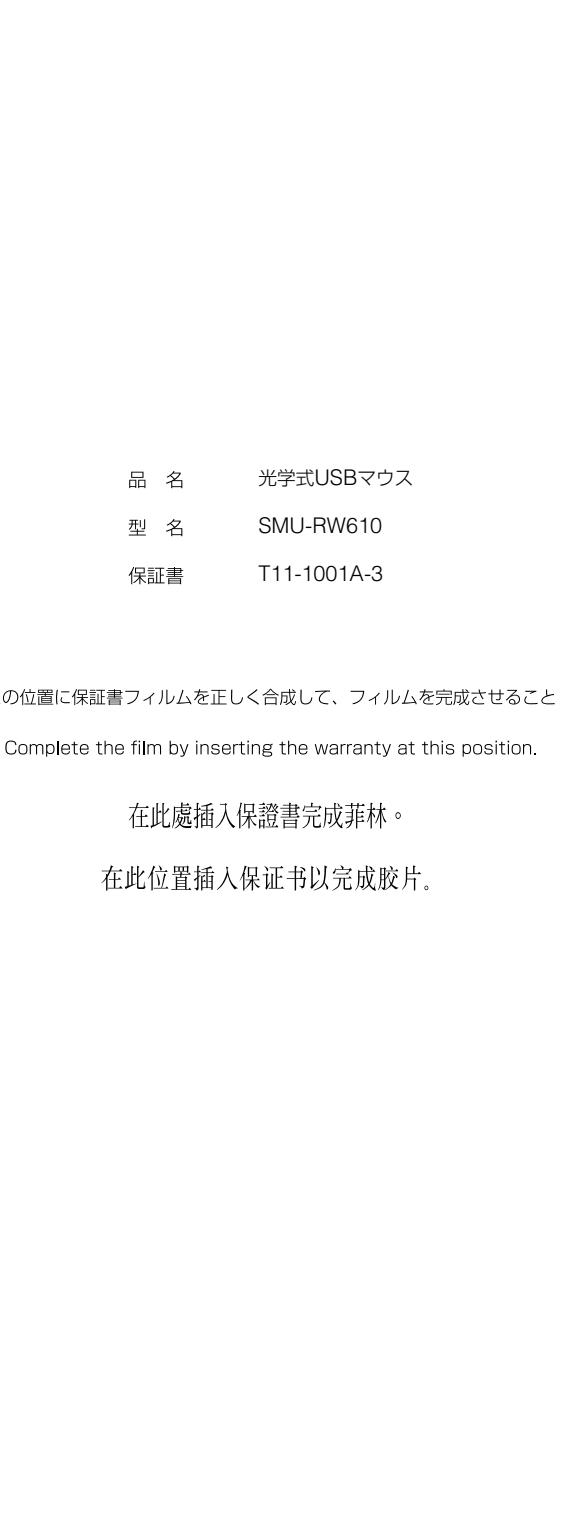
△警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

お使いになる前に、この取扱説明書をお読みください。
お読みになつたあとは、後日お役に立つこともありますので、必ず保管してください。



SMU-RW610

© 2005 Sony Corporation Printed in China



主な仕様

インターフェース	USB (USB 2.0 High Speed対応)
コネクタ	USB ブラグ
分解能	800 counts/inch
対応機種	- IBM PC/AT互換機 (CPUはPentium相当以上) - Apple製パソコン (CPUはPower PC G3/G4/G5 350MHz以上)
対応OS	- Windows XP Media Center Edition 2005、 Windows XP Media Center Edition 2004、 Windows XP Professional、Windows XP Home Edition、Windows 2000 Professional、 Windows Millennium Edition - Mac OS X 10.1.2以降 (上記以外のOSではご使用になれません。また、日本語版標準インストールのみ対応です。OSアップグレードパソコンは動作保証されません。)
コード	約1.5 m
動作温度	5 °C ~ 35 °C
動作湿度	20 % ~ 80 % (結露のないこと)
保存温度	-10 °C ~ 60 °C
保存湿度	10 % ~ 90 % (結露のないこと)
外形寸法	約64 x 36 x 120 mm (幅 x 高さ x 奥行き)
質量	約113 g (コード含む)

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

△警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はまちがった使いかたすると、火災や感電などにより人身事故につながることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

下記のものよくお読みください。

- ① この取扱説明書の注意事項
- ② お使いになるコンピュータに付属の取扱説明書

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼ください。

万一、異常が起きたら

- ・異常な音、においがしたら
- ・内部に水、異物が入ったら
- ・製品を落としたり、本体表面を破損したときは

お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

△警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故につながることがあります。

注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故により、けがをしたり周辺の財に損害を与えることがあります。

△注意 下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には置かない

上記のような場所に置くと、故障の原因となることがあります。取扱説明書に記されている使用条件以外の環境でのご使用は、故障の原因となることがあります。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると故障の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。そのままコンピュータに接続すると、コンピュータの故障の原因になることがあります。

内部を開けない

内部の点検、修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。

直射日光のある場所や熱器具の近くに設置・保管しない

内部の温度が上がり、故障の原因となることがあります。

乳幼児の手の届くところに置かない

お手持ちのメモリーカードは小型のため飲み込む恐れがあるので、乳幼児の手の届くところに置かないでください。万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

著作権表記について

- Microsoft およびWindows は、米国Microsoft Corporationの米国および他の国における商標または商標です。
- Apple、Macintosh、Mac、MacOSは、米国およびその他の国で登録されているApple Computer, Inc.の登録商標または商標です。
- Pentiumは、Intel Corporationの登録商標または商標です。
- Power PCは、米国IBM Corporationの登録商標または商標です。
- "Memory Stick" ("メモリースティック")、"MagicGate Memory Stick" ("マジックゲートメモリースティック")、"Memory Stick PRO" ("メモリースティック PRO")、"Memory Stick Duo" ("メモリースティック PRO デュオ")、"Memory Stick PRO Gate" ("マジックゲート")、および"SD"はソニー株式会社の商標です。
- その他の、本記載されている各システム名や製品名、フォーマット名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中ではTM、®マークは明記していません。

保証書とアフターサービス

保証書

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。また、右記「お問い合わせ窓口のご案内」にあるURLから、カスタマーサポートのホームページをご覗いてください。

それがもとよりの悪いときは

お買い上げ店またはお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覗ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では本機の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製品打ち切り後年間保有しています。この部品保有期間は修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店またはサービス窓口にご相談ください。

お使いになるまえにお読みください

- 本機は、Windows XP Media Center Edition 2005、Windows XP Media Center Edition 2004、Windows XP Home Edition、Windows 2000 Professional、Windows Millennium Edition、Mac OS X 10.1.2以降のみ対応です(日本語版標準インストールのみ対応です)。
- 本機は、上記以外のOSでの動作を保証しておりません。

- 本機は、上記OSのプリインストールされたコンピュータ以外での動作を保証しておりません。
- 本機は、OSをアップグレードしたコンピュータでの動作を保証しておりません。

- 本機は、コンピュータの環境によっては、対応機種であっても動作を保証しておりません。

- 本機は、光学式センサーを使用したマウスです。光学式センサーの特質上、ガラス、鏡、光沢のある面など、マウスをお使いになる場所によってセンサーが誤動作し、正常に動かないことがあります。その場合、マウスパッドをお使いになるか、他の物を下に敷くか、または場所をかえてお使いください。

- 一部のマウスパッドで、マウスの動作がおかしくなることがあります。

- 本機は、重いマウスでも動作します。光学式センサーの特質上、ガラス、鏡、光沢のある面など、マウスをお使いになる場所によってセンサーが誤動作し、正常に動かないことがあります。その場合、マウスパッドをお使いになるか、他の物を下に敷くか、または場所をかえてお使いください。

- お使いのコンピュータによっては、USB端子に接続してもマウスが認識されず動作しない場合があります。その場合はUSBプラグを抜き、約3秒待つてから再び差し込んでください。それでも動作しない場合は、マウスを接続したままコンピュータの電源をシャットダウンして、約30秒後に再び起動してください。

- 本機を使用するときは、USBハブはお使いしないで、コンピュータのUSB端子へ直接接続してください。

- ケーブルをマウス本体に巻きつけて保管しないでください。本機の表面にケーブルの跡が残り、左右のボタンが変形して動作に支障をきたす場合があります。

- このUSBケーブルは、USB 2.0 High Speedに対応しているため太くなっています。お使いのコンピュータにUSB端子が複数ある場合は、マウスの操作がしやすい位置に差し込むことをおすすめします。

使用上の注意

使用・保管場所について

湿度の高いところや温度の高いところ、激しい振動のあるところ、直射日光の当たるところでの使用したり保管しないでください。

操作について

急激な温度変化は避けてください。寒いところから暖かいところに移したり、室温を急に上げた直後は使わないでください。内部に結露が生じる場合があります。

異常や不具合が起きたら

万一、異常や不具合が起きたときは、異物が中に入ったときは、お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼ください。

本体表面の取り扱いについて

本体表面が汚れたときは、乾いた布で軽くふきとけてください。汚れがひどいときは、うすめた中性洗剤を布に含ませてふきとてから、乾かしてください。化学ぞうきんを使うときは、その注意書きにしたがってください。

また、以下のことに気をつけてください。本体表面が変質したり、塗料がはがれたりすることがあります。

- アルコール、シンナー、ベンジンは使わないでください。
- 殺虫剤やヘアスプレーをかけないでください。
- 防虫剤などの薬品やゴム、ビニール製品を長時間接触させないでください。

お手持ちのメモリーカードは小型のため飲み込む恐れがあるので、乳幼児の手の届くところに置かないでください。

万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

内部を開けない

内部の点検、修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。

直射日光のある場所や熱器具の近くに設置・保管しない

内部の温度が上がり、故障の原因となることがあります。

乳幼児の手の届くところに置かない

お手持ちのメモリーカードは小型のため飲み込む恐れがあるので、乳幼児の手の届くところに置かないでください。

万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

メモリーカードについて

- メモリーカードの不具合などによって読み出し/書き込みが正しく行われなかった場合、データの補償については、ご容赦ください。
- 大切なデータは、バックアップを取っておくことをおすすめします。データの破壊や損失、機器の故障などの補償については、ご容赦ください。
- 以下の場合、誤動作の原因となることがありますので、ご注意ください。

- メモリーカードを読み出し/書き込みしているときに、コンピュータがスタンバイ/休止状態になった場合
- コンピュータがスタンバイ/休止状態のときに、メモリーカードの接続を取り外した場合
- コンピュータがスタンバイ/休止状態のときに、本機の接続を取り外した場合

本機が対応しているメモリーカードについて

本機では、以下のメモリーカードで動作確認を行っています。その容量以上の動作を保証しておりません。

メモリーカードの種類	最大動作保証範囲
メモリースティック*	128 MB
メモリースティック デュオ*	128 MB
メモリースティック PRO*	2 GB
メモリースティック PRO デュオ*	2 GB
SD*	1 GB
miniSD*	256 MB

* 本機は、"マジックゲートメモリースティック"と一般的の"メモリースティック"どちらでご使用いただけます。ただし、本機はマジックゲート規格に対応していないため、本機で記録したデータは著作権の対象にはなりません。

"マジックゲート"は、ソニーが開発した、著作権

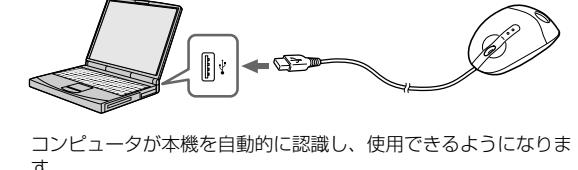
▶Windowsをお使いの場合

本機を接続する

本機は、コンピュータのUSB端子に接続するだけで認識され、使用できるようになります。
現在ご使用中のマウスが接続されている場合は、そのマウスを取り外してください。

1 コンピュータを起動する。

2 本機をコンピュータのUSB端子に接続する。



コンピュータが本機を自動的に認識し、使用できるようになります。

ご注意

- 本機をコンピュータに接続するとき、またはコンピュータを起動するときは、認別されまでマウスを動かさないでください。
- USBハブを使ってコンピュータに接続しないでください。
- 一部のコンピュータでは、OSのアイコンが表示される場合があります。その場合はコンピュータの指示に従って操作してください。
- 一部のコンピュータでは、「高速ではないUSB」に接続している高速USBバスへのメッセージが表示されることがあります。他のUSB端子に接続するか、表示されたメッセージや画面を閉じて、そのままご使用ください。



ご注意

- SDカードを差し込むときに途中で引っかかり奥まで差し込めない場合は、SDカードを少し左側に傾けたり、少し引き出した状態から持ち上げるようにして差し込んでください。
- メモリーカードを誤った差し込みかたをすると、メモリーカードを取り外せなくなる場合があります。
- 本機のコンピュータでは、「高速ではないUSB」に接続している高速USBバスへのメッセージが表示されることがあります。他のUSB端子に接続するか、表示されたメッセージや画面を閉じて、そのままご使用ください。
- コンピュータやOSの状況によっては、動作しなかったり、動作が不安定となったりすることがあります。その場合は、ご質問ください。
- USB端子から本機を取り外したあと、再び差し直す場合は、約5秒待ち、再び差し込んでください（デバイスの認識がされない場合があります）。
- 1台のコンピュータに2台以上のUSB機器を接続した場合、同時にご使用になるUSB機器によっては、動作を保証いたしません。
- 1台のコンピュータ本機以外の「メモリースティック」または「SDカード」機器を接続して、2台以上での「メモリースティック」または「SDカード」に同時にアクセスすることはできません。本機の「メモリースティック」または「SDカード」を取り外すか、他の機器の電源を切ってください。

本機リムーバブルディスクドライブの書き込みキャッシュについて
リムーバブルディスクドライブの書き込みキャッシュの設定を下記の操作でオフにしてください。オフにしないと、不具合が発生することがあります。

Windows XPの場合

【スタート】ボタン - 「コントロールパネル」 - 「パフォーマンスとメンテナンス」 - 「システム」 - 「ハードウェア」タブ - 「デバイスマネージャ」ボタン - 「ディスクドライバ」 - 「SONY MS Reader/Writer USB Device」 - 「ドライバ」タブで、「クイック削除のために最適化する」が選択されていることを確認してください。選択されていない場合は、選択してください。

Windows 2000の場合

【スタート】ボタン - 「設定」 - 「コントロールパネル」 - 「システム」 - 「ハードウェア」タブ - 「ディスクドライバ」ボタン - 「ディスクドライバ」 - 「SONY MS Reader/Writer USB Device」 - 「ドライバ」タブで、「書き込みキャッシュを有効にする」チェックボックスがチェックされている場合は、チェックを外してください。

【スタート】ボタン - 「コントロールパネル」 - 「パフォーマンスとメンテナンス」 - 「システム」 - 「ハードウェア」タブ - 「ディスクドライバ」タブで、「書き込みキャッシュを有効にする」チェックボックスがチェックされている場合は、チェックを外してください。

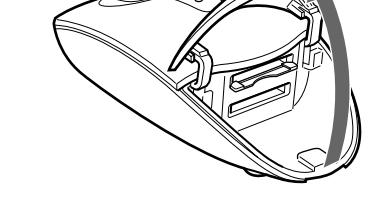
Windows Meの場合

【スタート】ボタン - 「設定」 - 「コントロールパネル」 - 「システム」 - 「ハードウェア」タブ - 「ディスクドライバ」ボタン - 「ディスクドライバ」 - 「SONY MS Reader/Writer USB Device」 - 「ドライバ」タブで、「書き込みキャッシュを有効にする」チェックボックスがチェックされている場合は、チェックを外してください。

メモリーカードリーダー/ライターを使う

メモリーカードの差し込みかた

1 メモリーカードスロットカバーを開ける。



2 メモリーカードを差し込む。
メモリーカードは、以下のイラストのとおりに差し込んでください。メモリーカードを完全に差し込むと、それとのアクセランプが点灯します。

メモリースティックの場合

「メモリースティック」を「」の方向で、水平にメモリースティックスロット(下)に差し込んでください。

メモリースティックデュオの場合

「メモリースティックデュオ」を「」の方向で、水平にメモリースティックスロット(下)に差し込んでください。

SDカードの場合

「SDカード」を「」の方向で、水平にSDカードスロット(上)に差し込んでください。

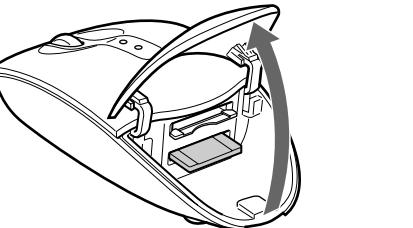
miniSDカードの場合



「miniSDカード」を「」の方向で、miniSDガイドに合わせて水平にSDカードスロット(上)に差し込んでください。

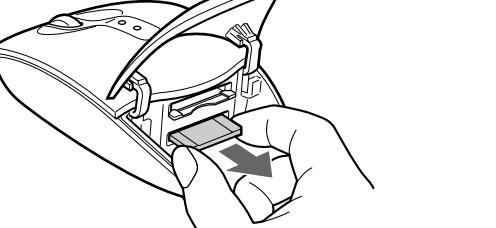
メモリーカードの取り外しかた

1 メモリーカードスロットカバーを開ける。

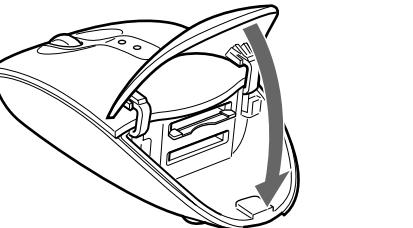


2 メモリーカードを取り外す。

2つのアクセランプが点滅していないこと、データにアクセスしていないことを確認してから、メモリーカードを水平に取り外してください。



3 メモリーカードスロットカバーを閉じる。



ご注意

- SDカードを差し込むときに途中で引っかかり奥まで差し込めない場合は、SDカードを少し左側に傾けたり、少し引き出した状態から持ち上げるようにして差し込んでください。
- メモリーカードを誤った差し込みかたをすると、メモリーカードを取り外せなくなる場合があります。
- 本機のコンピュータでは、「高速ではないUSB」に接続している高速USBバスへのメッセージが表示されることがあります。他のUSB端子に接続するか、表示されたメッセージや画面を閉じて、そのままご使用ください。
- コンピュータやOSの状況によっては、動作しなかったり、動作が不安定となったりすることがあります。その場合は、ご質問ください。
- USB端子から本機を取り外したあと、再び差し直す場合は、約5秒待ち、再び差し込んでください（デバイスの認識がされない場合があります）。
- 1台のコンピュータに2台以上のUSB機器を接続した場合、同時にご使用になるUSB機器によっては、動作を保証いたしません。
- 1台のコンピュータ本機以外の「メモリースティック」または「SDカード」機器を接続して、2台以上の「メモリースティック」または「SDカード」に同時にアクセスすることはできません。本機の「メモリースティック」または「SDカード」を取り外すか、他の機器の電源を切ってください。

メモリーカード内のデータの読み出し/書き込み

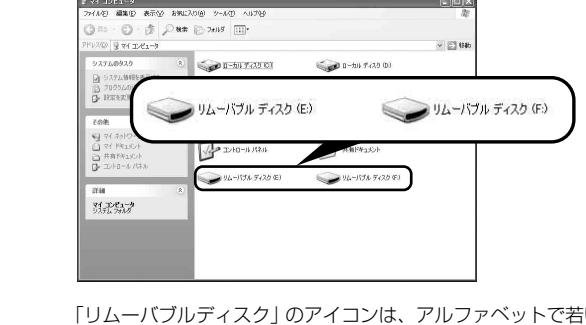
以下では、Windows XPの画面を使って説明しています。OSの種類によって、画面表示が一部異なる場合があります。

1 「マイコンピュータ」を開く。



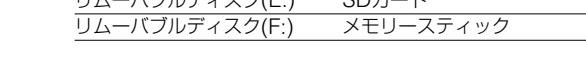
「マイコンピュータ」フォルダが表示されます。

2 新しく認識された「リムーバブルディスク」のアイコンが表示されていることを確認する。



コンピュータから本機を取り外す前に、以下の手順に従って操作してください。以下では、Windows XPの画面を使い接続したときにドライブ(E:)、(F:)が追加された状態で説明しています。OSの種類によって、画面表示が一部異なる場合があります。

1 画面の右下にあるタスクトレイの中の、「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックする。

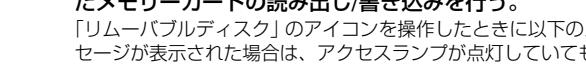


このアイコンをクリックする。

この部分がタスクトレイです。

メッセージが表示されます。

2 「USB 大容量記憶装置デバイスドライブ (E: F:) を安全に取り外します」をクリックする。



この部分をクリックする。

しばらくすると、メッセージが表示されます。

3 「USB 大容量記憶装置デバイス」は安全に取り外すことができます。」が表示される。

これでコンピュータから本機を取り外しても安全な状態になります。

4 リムーバブルディスクのアイコンを操作し、本機に差し込んだメモリーカードの読み出し/書き込みを行なう。

「リムーバブルディスク」のアイコンを操作したときに以下のメッセージが表示された場合は、アクセランプが点灯しているメモリーカードを認識していないため、メモリーカードを取り外してから取り外してから再度差し込んでください。

使用しているメモリーカードに対応する「リムーバブルディスク」のアイコンを操作してください。

「リムーバブルディスク」のアイコンが表示されるまでに、時間かかることがあります。

「リムーバブルディスク」のアイコンが表示された場合は、そのままで取り外してください。

ご使用によるOSの種類およびメモリーカードによっては、「リムーバブルディスク」が「ローカルディスク」として認識されることがあります。ご使用上問題はありません。

メモリーカードに付いているデータは、そのまま本機を取り外しても、スロットやメモリーカード本体が破損するおそれがあります。

アクセスランプが点滅中にメモリーカードを本機から取り外さないでください。メモリーカードのデータが壊れることがあります。

ご注意

Windows 2000/Windows XP Service Pack 1/Windows 2000 Service Pack 2がプリインストールされたコンピュータを使用している場合、「リムーバブルディスク」のアイコンは「」の方向で表示されます。

この場合、先に差し込んだメモリーカードで本機操作を行なったときに、コンピュータに差し込むことがあります。必ず本操作を行なってから取り外してください。

他のメモリーカードを使用する場合は、使用しているメモリーカードを取り外してから、再度差し込むことができます。

SDカードの場合は、SDカードを差し込むときにSDカードを取り外すと、SDカードが認識されなくなることがあります。

SDカードを差し込むときにSDカードを取り外すと、SDカードが認識されなくなることがあります。

SDカードを差し込むときにSDカードを取り外すと、SDカードが認識されなくなることがあります。